

ほっと アングル



みんなで考え、体験して災害に備える 双海地区総合防災訓練

10月30日、しもなだ運動公園周辺で『双海地区総合防災訓練』が行われました。

東日本大震災を教訓に、今後30年以内に60%以上の確率で発生が予測される「東南海・南海地震」の連動発生を想定し、消防団、自主防災会、地域住民など約500人が参加して、高台避難、消火訓練、応急担架作成や救急救護訓練など、災害発生で想定されるさまざまな状況への対応について訓練しました。



一人一人が自分の健康づくり 健康まつり&福祉まつり

10月16日、ウェルピア伊予で、『第7回いよし健康&福祉まつり・食育フェスタ・伊予市社会福祉大会』が行われました。

健康・福祉・介護に関する相談、体脂肪や脳年齢の測定コーナーなどに加え、今年から食育に関するコーナーが加わりました。さまざまな角度から健康や福祉について考えることのできる会場となっており、訪れたお客さんは自分の健康について再確認していました。



ピアニストの奏でる音を生で感じました ピティナ・学校クラスコンサート

10月3日、中山小学校で、ピティナ(全日本ピアノ指導者協会)伊予しおさいステーション主催による『ピティナ・学校クラスコンサート』が行われました。

国際的にピアノ連弾で活躍するドウオール(藤井隆史さん、白水芳枝さん)を迎えて開催されたコンサート。参加した中山・佐礼谷小学校の児童たちは、ピアノの弦に直接触れて音を出す珍しい奏法の曲や、クラシックの名曲にイメージを膨らませながら熱心に耳を傾けていました。



手 地域で安心して暮らせるように をつなぐ育成会50周年記念式典

10月22日、ウェルピア伊予で『伊予市手をつなぐ育成会50周年記念式典』が行われました。

昭和36年に、知的障害のある児童の保護者が会員となり、子どもたちが地域で安心して家族と一緒に暮らすことを願い創設され、今年で50周年を迎えました。この日は、会員や関係者みなでこの節目を祝い、感謝しながら今後の活動について語り合いました。



プラットホームが舞台 プラットホーム ハンモック in 下灘駅

10月23日、JR下灘駅で劇団P.Sみそ汁定食による演劇『プラットホームハンモック』が行われました。

地元の有志などで構成される、下灘駅フィールドミュージアム運営委員会が、下灘駅を中心とした周辺地域の活性化を目指して企画したもので、JR下灘駅のプラットホームを舞台に演劇を行うという初めての試みでしたが、用意していた席は、公演前早々に満席となるなど、大勢のお客さんが詰めかけ大盛況で幕を閉じました。



市 レクリエーションを通じて交流と理解 民ふれあいのつどい

10月22日、しおさい公園市民体育館で『第7回伊予市市民ふれあいのつどい』が行われました。

このつどいは、障害者と地域の人々が交流し、お互いに関心を深め合い、障害者の社会活動への参加と自立につながることを願い毎年開催されています。7回目を迎えた今年も、約280人の参加のもと、目隠しや車いすを使ったレクリエーションを行い、楽しく交流と理解を深めました。



1本のたすきをつなぐ しおさいクリテリウム駅伝大会

10月23日、しおさい公園市民競技場で『第15回しおさいクリテリウム駅伝大会』が行われました。

コースは、大会名のクリテリウムのとおり、しおさい公園市民競技場を全区間の中継点とした、7区間、合計40kmの周回コース。市内外から参加した34チームの選手たちは、全力で自分の力を出し切り、チームメイトへ1本のたすきをつなぎゴールしました。



菊 丹精込めて作り上げた色とりどりの菊 花展

10月20日～11月20日、下三谷の傳宗寺の境内で『菊花展』が行われました。

この菊花展は、篠崎正幸さん、宮川廣美さん、日野健さん、武智隆さん、松田宣昭さんの5人が、平成8年から毎年この時期に開催しています。今年も丹精込めて作り上げた、大菊・小菊など約80鉢の色とりどりの菊が見事に咲き誇っていました。



奉仕活動で地域に貢献 シルバー人材センターがボランティア活動

10月22日、五色浜公園周辺で伊予市シルバー人材センターがボランティア活動を行いました。

この活動は、10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」にあわせ、伊予市シルバー人材センターが地域に貢献することを目的として行われたものです。この日、会員約90人が参加して、五色浜公園の樹木の剪定や周辺の清掃活動を行いました。



全国で輝け！伊予市の選手たち 全国大会出場激励会

10月20日、市長室で全国大会に出場する選手の激励会が行われ、それぞれの選手が、出場するにあたっての決意を熱く語ってくれました。

【全日本卓球選手権大会】徳田明子さん、谷本芳英さん
【全国スポーツ・レクリエーション祭】北山体育会(女子ソフトボールの部)

【全日本ジュニア新体操選手権大会】城戸夢佳さん



暗い夜道に灯りをともします 四国電力(株)が街路灯を寄贈

10月21日、市長室で四国電力(株)による『街路灯の贈呈式』が行われ、伊予営業所長から市長に目録が手渡されました。

贈呈式は、四国電力(株)が毎年10月に地域共生活動の一環として展開している「よんでんグループふれあい旬間」にあわせて行われたもので、伊予市に25灯の街路灯を寄贈していただきました。

すくすく いよっ子

いつまでも兄弟ながよく
元気に成長してネ!



♠ **若松 希心** くん(右)
平成19年8月31日生まれ(4歳)

♠ **奏心** くん(左)
平成21年5月19日生まれ(2歳)
《父》一心さん 《母》あゆみさん(双海町上灘)

元気に育ってね



♥ **海田 まなみ 愛心** ちゃん
平成22年1月27日生まれ(1歳)
《父》徹夫さん 《母》直美さん(宮下)



伊 鳥が来るように心を込めて作りました 予ロータリークラブが巣箱掛け

11月6日、えひめ森林公園で『野鳥の巣箱作り』が行われました。

参加したのは、伊予・港南中学校の緑の少年隊、ボーイスカウト、ガールスカウト、ローターアクトクラブ、伊予ロータリークラブの、約100人です。

日本野鳥の会の講演の後、鳥が来るように心を込めて巣箱を作りました。雨のため、巣箱は各家庭のベランダや学校に掛けられました。



老 笑顔いっぱいのスポーツ大会 老人クラブスポーツ大会

11月9日、しあさい公園市民体育館で『第7回伊予市老人クラブ連合会スポーツ大会』が行われました。

南山崎・北山崎・郡中・伊予・中山・双海地区に分かれて競い合い、見事中山地区が優勝、南山崎地区が準優勝でした。90歳以上の人も含め約740人が参加したこの大会は、健康を保ち、絆を深める、終始笑顔いっぱいの大会となりました。



ハ Trick or Treat(トリックオアトリート)！ ロウィンパーティーinいよし

10月29日、中央公民館で『ハロウィンパーティーinいよし』が行われました。

このパーティーは、市民総合文化祭の関連イベントとして、ウィズ・イングリッシュIINAいよ国際交流会が、子どもたちに海外の文化を知ってもらい、国際交流を深めることを目的としたイベント。この日は幼稚園児から大人まで約120人が、魔女やお化けなどに仮装して海外の文化を楽しみました。



双 自治公民館自慢の一品が出店されました 海で公民館まつり

11月3・6日、双海町の下灘地区と上灘地区で『公民館まつり』が行われました。

それぞれの会場で、各自治公民館の特色ある出店が行われたほか、各種団体による農林水産物の販売や獅子舞などの伝統芸能披露、絵や工芸品などの作品展示がありました。本村自治公民館の餅つき販売では、販売前からできた行列が最後まで途切れることがなく、人気の高さを物語っていました。



市 文化の薫り高いイベントが盛りだくさん 市民総合文化祭&ふるさとフェスティバル

10月29・30日の2日間、ウェルピア伊予で『第4回いよし市民総合文化祭&ふるさとフェスティバル』が行われました。

美術・工芸・文芸作品の展示、お手玉やはんこづくりなどの親子で参加できる文化体験道場、珍しい昆虫標本の展示、伊予市の郷土料理などのバザーコーナー、コーラスや獅子舞などの芸能大会など、文化の秋にふさわしいさまざまな催しがあり、大勢の来場者で賑わいました。



人 みんなで人権について考えました 人権を考える市民の集い

11月3日、伊予市市民会館で『第13回人権を考える市民の集い』が行われました。

会場では人権の詩・標語・ポスターが飾られ、人権作文が朗読されました。記念講演では、教育サポーターとして年間250回講演活動を行う仲島正教さんが、「人からもらった優しさの貯金で、つらいことがあったときに乗り越えられる」「10秒目を傾ける愛」など、人権の大切さを伝えました。